

「かけ・ボラ」

社会福祉協議会では
ボランティアとボランティアを必要としている方を
「かけはし(コーディネート)」しています。

発行/ 揖斐川ボランティア市民活動支援センター
(揖斐川町社会福祉協議会内)

TEL:(0585)23-0411 FAX:(0585)23-1678

「ボランティアってどうしたらいいの? 自分にもできるかなあ~? 何をやるのかわからない 大変そう 不安…」という方々も安心!

身近なところからボランティアをはじめてみませんか?

普段何気なく捨ててしまっている、あんなものやこんなものでボランティアができますよ!

「ペットボトルのキャップ」

400個で10円のワクチン代(ポリオワクチン)に変わります。ポリオワクチンは、20円なので、800個で1人の子どもの命が救えます。

更に、ゴミを減らすことにも繋がり、命にも環境にも優しいボランティアと言えます。

(エコキャップ推進協会 HP より説明文参照)



「ベルマーク」

お菓子や飲み物、今では乾電池などあらゆる包装紙についているそうです。気がつかずに捨てていませんか?

このベルマークを集めることで、学校の設備や教材をそろえたり、国の内外でハンディを背負いながら学んでいる子どもたちに援助の手を差し伸べたりすることにつながります。ベルマークは、1点が1円として計算されます。

(ベルマーク教育助成財団 HP より説明文参照)

この他にも、資源を集めるだけで参加できるボランティアは数多くあります。興味がある方は是非参加してみてください。

揖斐川町社会福祉協議会本部(福祉総合支援センター)にも、ベルマークやペットボトルキャップの回収箱が設置されています。この機会に参加してみたいかどうか? ボランティアに関する相談も承っております。

傾聴ボランティア養成講座開催しました

6月14日（木）、福祉総合支援センターにおいて「傾聴ボランティアステップアップ講座」を開催しました。

参加者は平成22年度に傾聴ボランティア養成講座の受講生等で、平成23年度は施設での実習を行いました。実習は「大野町傾聴ボランティア わかば」の会員の皆さんと「特別養護老人ホーム ハートヴィレッチ谷汲の杜」のご協力で行いました。今回は実習の報告・反省会及び「揖斐川町傾聴ボランティア」の立ち上げに向けた意見交換を中心に行いました。

「傾聴はとても難しかった」「どうやってお聞きしたらよいかわからなかった」など苦労したという声もありましたが、反対に「傾聴によって対象者の方から喜びをいただいた」という声も多くありました。今後は「揖斐川町傾聴ボランティア」グループとして、更に傾聴の技術を習得し、地域活動、施設ボランティアなどを行って行くことになりました。



レクリエーション資材を 貸し出します

サロンや子供会、地域の皆さんに
楽しんでいただくために
レクリエーション資材を貸し出しています！

「ドミノ」

赤、青、緑、黄色、オレンジのカラフルな色が脳に良い刺激をあたえます。想像力、創造力、集中力、協調性が高まるおもちゃです。

ならべきった達成感や緊張感を、みんなで一緒に感じましょう！



ボランティアに関する
問合せ先

揖斐川ボランティア市民活動支援センター（揖斐川町社会福祉協議会内）
TEL: (0585) 23-0411 FAX: (0585) 23-1678